

那珂市議会だより

Naka City Assembly News



No.28

平成23年5月9日発行

市内の被害状況の説明を受ける全員協議会



平成23年那珂市議会第1回定例会

議決した主な議案等	2 ページ
委員会レポート	5 ページ
平成23年度当初予算を審議	6 ページ
第2回定例会開会予定	8 ページ

発行／那珂市議会

編集／議会広報編集委員会

〒311-0192 茨城県那珂市福田1819-5

TEL 029 (298) 1111 (代表)

FAX 029 (298) 6287

MAIL gikai@city.naka.lg.jp

URL <http://www.city.naka.lg.jp/>

市議会災害対策本部を設置



市災害対策本部会議に出席する須藤本部長と
小沼副本部長

平成23年第1回定例会

(3月8日～3月23日)

3月8日 本会議
(閉会中の委員会報告など)

3月9日 本会議
(議案の審議・議決など)

3月10日 総務生活常任委員会

3月11日 産業建設常任委員会

3月16日 本会議 (一般質問) 中止

3月17日 本会議 (一般質問) 中止

3月18日 本会議 (一般質問) 中止
教育厚生常任委員会

3月19日 全員協議会

3月23日 本会議
(委員長報告、その他議案)

議案件数と結果

市長提出議案 (47件)

条例関係	19件 (すべて可決)
予算関係	17件 (すべて可決)
その他議案	10件 (すべて承認・可決・同意) 1件 (不同意)

議員提出議案 (4件)

委員会報告	2件 (5ページ参照)
選挙	1件 (指名推選 当選決定)
その他議案	1件 (選任)

地震災害

市議会災害対策本部を設置

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、市内においてもライフラインの停止や道路の陥没・亀裂等、甚大な被害がありました。

当議会においては、市内の被害実態の把握や被害箇所の早期復旧及び原子力関係の監視を目的として、那珂市議会災害対策本部を設置しました。

市の災害対策本部と連携をとるため、市災害対策本部会議に本部長、副本部長が出席しました。

各議員が地域の被害情報や住民の要望・苦情等を収集した内容を、須藤本部長が市災害対策本部会議で報告しました。

額田地区交流センターが完成

市民と協働のまちづくりを推進するにあたり、額田地区まちづくり委員会の拠点施設として、「那珂市額田地区交流センター」を新設しました。

条例制定

これに伴い、設置及び管理に関し新たに条例を制定するものです。



完成した清水洞の上公園の木道

条例制定・改正

清水洞の上公園が完成

那珂市清水洞の上公園の第1次計画が完成しました。

これに伴い、設置及び管理に関して新たに条例を制定するものです。

出産育児一時金の支給額が39万円に恒久化

平成21年10月1日から平成23年3月31日までの出産について、国

の緊急少子化対策としての経過措置として、出産一時金が現行の35万円から39万円に引き上げられています。

平成23年4月以降は、健康保険法施行令等改正により支給額が恒久化することに伴い、国民健康保険においても同額に改正するものです。

人 事



古川洋一議員 渡邊健一議員
中崎政長議員 須藤議長 武藤博光議員

那珂市議会議員補欠選挙

去る1月30日に実施された那珂市議会議員補欠選挙において、4名の議員が無投票当選しました。

茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の当選

小沼 博恭 議員

議席番号	氏 名	住 所	電話番号	常任委員会	特別委員会
1	渡邊 健一	竹ノ内1丁目16-1	295-2770	教育厚生	原子力
2	古川 洋一	菅谷 6225-4	295-7041	産業建設	原子力
6	中崎 政長	鹿島 1715	298-5039	総務生活	原子力
8	武藤 博光	額田北郷 1	298-1293	総務生活	原子力

契 約

芳野小学校耐震補強工事（第2期）

契約金額 1億7,850万円

契約相手 茨城県日立市多賀町 2丁目10-7
岡部・浅川特定建設工事共同
企業体
共同企業体代表者
(株)岡部工務店
代表取締役 岡部 英明

契約方法 一般競争入札による契約

人 事

那珂市教育委員会委員の選任に同意



秋山 和衛 氏
(下江戸)

補 正 予 算

平成22年度補正予算7件を原案どおり可決しました

▼一般会計

5億8,739万円の増額→
総額181億9,809万7千円
基金積立事業などによる増額。

▼国民健康保険特別会計（事業勘定）

2億7,732万1千円の減額→
総額50億2,701万円
一般被保険者療養給付費などによる減額。

▼下水道事業特別会計

1億4,819万7千円の増額→
総額22億2,550万2千円
公共下水道整備事業などによる増額。

▼農業集落排水整備事業特別会計

2億5,820万円の増額→
総額12億6,206万8千円
農業集落排水整備事業などによる増額。

▼介護保険特別会計（保険事業勘定）

2,383万8千円の増額→
総額32億7,131万1千円
介護サービス給付事業などによる増額。

▼上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計

9,170万円の増額→
総額3億1,994万9千円
区画整理事業費などによる増額。

▼後期高齢者医療特別会計

314万2千円の増額→
総額4億2,634万2千円
広域連合納付金の増額。

産業建設常任委員会

継続調査

道路整備基準について

整備基準内容を検討する

本件は、市民の要望が多いにもかかわらず、生活道路の未整備があるため、所管事務調査を行うことを決定したものです。

執行部より市道路整備の現状について、市道整備基準及び狭あい道路の申請件数・進捗状況について説明を求め調査を行いました。道路整備状況は、平成21年度は道路改良舗装事業費1億8340万円、工事件数12件、平成22年度は道路改良舗装事業費2億7920万円、工事件数11件でした。

路の申請は、狭あい道路が申請件数11件で採択・条件付採択が4件。整備基準道路は、申請件数4件で採択・条件付採択が3件でした。委員より、申請件数に対して不採択の件数が多く、どのような理由で不採択なのか調査する必要がある。また、道路整備基準・道路後退敷地及び狭あい道路整備取扱基準の内容を深く掘り下げ検討する必要があるとの意見が出されました。

採決の結果、全員異議なく継続して調査すべきものと決定しました。

原子力安全対策特別委員会

調査事項

- 1 住民の安全確保に関する事項
- 2 周辺の環境保全に関する事項
- 3 原子力安全協定に関する事項
- 4 核融合研究施設に関する事項
- 5 その他関連する事項

継続調査

原子力事業所のトラブル報告

日本原子力研究開発機構東海研究開発センター核燃料サイクル工学研究所における、プルトリウム燃料第二開発室グリーンハウスの火災について及び三菱原子燃料株式会社における、ウラン粉末サンプリング時の大型粉末容器からの漏えいについて事業所より報告を求めました。

委員より、事象発生時の状況や原因、作業内容、管理体制について質疑が行われ、今回の火災、ウラン粉末漏えいについても、これまでの事故同様、単純ミスが原因で発生しており、管理体制がズサンであり、安全に対する認識が甘いのではないかと。当委員会として昨年、住民の安全を守るという使命から厳重抗議をおこなったにもかかわらず事故が発生しており、抗議が生かされていない等の意見が出されました。

両事業所に対し、再発防止策と安全管理体制の徹底強化に努めるよう申し入れました。

原子力安全協定に基づく気体廃棄物の放出状況

原子力事業所の気体廃棄物の放出状況については、各事業所において放出管理目標値を下回っていたことを確認しました。

平成23年度各種会計予算 281億7,545万円を可決

平成23年度 各種会計予算

会計区分	予算額	会計区分	予算額
一般会計	169億8,000万円	介護保険特別会計（保険事業勘定）	34億4,200万円
国民健康保険特別会計（事業勘定）	51億1,000万円	上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計	1億6,500万円
下水道事業特別会計	15億8,900万円	後期高齢者医療特別会計	4億4,100万円
公園墓地事業特別会計	1,200万円	那珂地方公平委員会特別会計	45万円
農業集落排水整備事業特別会計	4億3,600万円	合 計	281億7,545万円

平成23年度 水道事業会計予算

収支区分	予算額	収支区分	予算額
収 益 的 収 支	11億2,003万円	収 入	7,958万円
	11億1,723万円	支 出	5億1,740万円

平成23年度 一般会計予算（歳入内訳）

▲は減額

款名称	23年度当初	前年比
市税	66億8,343万円	▲8,756万円
地方交付税	33億9,000万円	1億8,000万円
国庫支出金	18億2,450万円	9,218万円
市債	16億1,857万円	▲3,839万円
県支出金	11億3,060万円	9,814万円
地方消費税交付金	4億5,018万円	3,871万円
諸収入	4億0,252万円	571万円
地方譲与税	2億9,430万円	730万円
分担金及び負担金	2億8,497万円	▲1,525万円
繰越金	2億5,000万円	0万円
繰入金	2億3,812万円	▲7,376万円
使用料及び手数料	2億0,309万円	99万円
地方特例交付金	1億0,024万円	426万円
自動車取得税交付金	5,500万円	▲1,560万円
利子割交付金	1,989万円	▲452万円
財産収入	1,089万円	▲50万円
配当割交付金	965万円	346万円
交通安全対策特別交付金	850万円	▲50万円
株式等譲渡所得割交付金	404万円	▲467万円
ゴルフ場利用税交付金	151万円	0万円
合 計	169億8,000万円	1億9,000万円

常任委員会の審議内容

総務生活常任委員会の審議の中で、地方消費税交付金について質疑があり、国の制度上、消費税5%のうち1%分が県や市に配分されるが、地方側も国に対し増額を要望していますとの答弁でした。

固定資産税の減額した理由について質疑があり、土地については地価の下落により負担水準が一定の割合に達したため、評価が下がり税額も下がりますとの答弁でした。

消防指令業務の一元化について質疑があり、市消防本部では、県の指針どおり指令業務の共同運用で進めることを考えていますとの答弁でした。

県から委譲された旅券発行業務について質疑があり、収入印紙、証紙の手数料で約66万円、事務処理特例交付金として120万円を歳入として見込んでい

平成23年度 一般会計予算（歳出内訳）

▲は減額

款名称	23年度当初	前年比
民生費	53億8,369万円	4億1,392万円
土木費	22億3,192万円	▲2億5,058万円
総務費	21億9,453万円	▲1,583万円
公債費	20億4,668万円	5,564万円
教育費	17億1,354万円	▲1億2,853万円
衛生費	13億1,545万円	6,859万円
消防費	8億6,113万円	▲1,358万円
農林水産業費	7億3,982万円	▲4,215万円
議会費	2億8,814万円	8,199万円
商工費	1億9,008万円	2,053万円
予備費	1,500万円	0万円
諸支出金	1万円	0万円
災害復旧費	1万円	0万円
合 計	169億8,000万円	1億9,000万円



産業建設常任委員会の審議風景

ますとの答弁でした。
原子力専門委員会設置事業について質疑があり、専門委員は5名で、原子力関係の専門的知識を有しており、原子力関係の会議等への出席や、事故等が発生した場合に助言をすることが主たる業務ですとの答弁でした。

産業建設常任委員会

会の審議の中では、遊休農地対策事業について質疑があり、遊休農地を持つ方の意向確認をするアンケート調査を行い、その後、指導・通知・公告・勧告など必要な措置を行うとの

答弁でした。

産品開発事業の補助金の補助対象について質疑があり、団体では3分の2、個人では2分の1という補助制度であり、今後、取組む業者、団体等について公募を考えているとの答弁でした。

未登記道路整備事業について質疑があり、22年度に56筆の調査が済み、23年度に残りの24筆を調査するとの答弁でした。

合併浄化槽設置事業の実績及び設置割合について質疑があり、22年度は現在123基で、ここ2年は横ばいであり、新築が7割、既存が3割であるとの答弁でした。

教育厚生常任委員会

会の審議の中では、地震後の子どもたちの精神的ケアについて質疑があり、心の相談員も活用し教職員で最善策に取組むとの答弁でした。

青少年対策費の減額について質疑があり、子ども会育成連合

会等への交付金が地区自治組織へ直接交付されるためとの答弁でした。

ゆたか保育園の障害児保育について質疑があり、保育士1名分の補助金を計上しているとの答弁でした。

介護保険の地域密着型サービス提供事業所の公募結果について質疑があり、事業予定者は社会福祉法人青燈会で、特別養護老人ホーム「ひばりヶ丘」北側の土地に整備予定であるとの答弁でした。

予防接種事業でヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの開始時期について質疑があり、死亡事例があったため国で調査をしており、調査結果が出てから対応するとの答弁でした。



教育厚生常任委員会の審議風景



総務生活常任委員会の審議風景

議 会 日 誌

1 月		2 月	
13日	広報編集委員会	10日	原子力安全対策特別委員会（下写真）
19日	広報編集委員会	16日	議会運営委員会
24日	議会運営委員会	18日	産業建設常任委員会
28日	水戸梅大使来庁（下写真） 第2回県議長会議員研修会 （つくば市）	22日	全員協議会



平成23年第2回定例会開会予定

月日	曜	議 事 予 定
6・7	火	本会議 ○開会 ○継続審査・調査案件の委員長報告 ○請願・陳情の委員会付託など
6・8	水	本会議 ○議案審議など
6・9	木	常任委員会
6・10	金	常任委員会
6・13	月	本会議（一般質問）
6・14	火	本会議（一般質問）
6・16	木	本会議（一般質問）
6・17	金	本会議 ○委員長報告など ○閉会

この会期日程は、議案件数や一般質問者数によって変更になる場合があります。

日程の変更や詳細については、議会事務局や議会ホームページでもご案内いたしております。お気軽にお電話、お立ち寄りください。

また、請願・陳情を議会へ提出される場合は、5月27日(金)までにお願いいたします。

議会の傍聴について

那珂市議会では、議会の本会議・常任委員会を公開しています。

傍聴をご希望のかたは、事前に会議の開催日や時間をご確認の上、おいでください。傍聴の手続きは、所定の用紙に住所・氏名を記入していただき、傍聴券の交付を受けるだけです。

お気軽においでください。

3月定例会の傍聴者数 16名（延べ人数）

一般質問について

3月定例会の一般質問については、11名の議員から通告がありましたが、災害復興を最優先するため行わないことに決定しました。

表紙に寄せて

平成23年3月11日に発生した東日本大地震により、市内でも甚大な被害がありました。
議会では被害の把握や、復旧作業の進捗について執行部より報告を受けました。

編集後記



此の世の中で恐ろしいものを順にあげると地震、雷、火事、親父と言うが、拍車をかけるかの様に、原発事故。人間が体験する最大級の、東日本大震災、そのもの凄さに言葉を失う。ライフラインのストップ、ガソリンもない。今まで当たり前だった事が突然壊れない。天が我々に与えられた、大きな試練なのかも知れない。

石川 憲男

議会広報編集委員会
委員長 木村 静枝
副委員長 蝦名 純子
委員 萩谷 俊行
委員 君嶋 寿男
委員 石川 利秋
委員 石川 憲男